

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	大石西山排水トンネル起工式	事業経緯	新規	実施体制	協力	担当所属	新潟支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	キャンペーン、〇〇月間	

1. 事業目的

福島県西会津町の滝坂地区には日本最大級の地すべりが存在し、平成8年より国直轄の対策事業が続けられている。今般、本地すべりの北部東側において、地下水を低下させることで地すべりを防止する「大石西山排水トンネル」を起工することとなった。

トンネル施工着手にあたり、工事の円滑・安全な進捗を目指すとともに、広く地域住民に対し、当該事業による土砂災害防止効果を再認識してもらい、土砂災害に対する防災意識の向上を図ることを目的とする。

2. 事業実施体制

主催：国土交通省阿賀野川河川事務所
 後援：阿賀野川水系直轄砂防・地すべり対策促進既成同盟会、
 阿賀野川河川事務所工事安全対策協議会
 協力：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

日時：平成28年6月17日(金) 10:30～11:30

場所：福島県西会津町滝坂地先

実施概要：

- ・式典(式辞、祝辞、事業説明、鍬入れ 等)
- ・地元選出国會議員、関連自治体首長、事業者等 約40名参列
- ・事業PRブースの設置

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

大石西山排水トンネルは滝坂地すべり対策事業の要となる重要施設であり、式典においては事業の進捗に大きな期待が寄せられた。

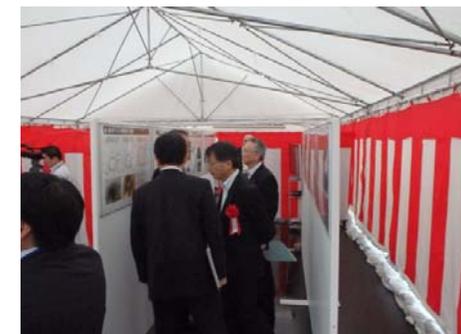
本事業を通じて、地域の安全・安心に対する社会資本整備の長年にわたる貢献に認識を深めてもらうとともに、地すべり対策事業やそれを支える土木技術への理解を促す契機となった。



事業説明
(阿賀野川
河川事務所長)



関係者による鍬入れ



事業PRブース